

## 平成 22 年度 東大阪市豊かな環境創造基金活用事業報告

- ・団体名 東大阪市立英田幼稚園 P T A
- ・事業名 園庭の緑を雨水で育てよう（雨水利用設備設置事業）
- ・事業目的 園庭の草花や芝生、園児が育てる野菜等に雨水を利用して、水やりをすることで、雨水が大切な資源になることを知る機会にする。
- ・事業内容 雨水利用設備設置
- ・事業による具体的な効果

「雨水タンクがある幼稚園」として、日常的に雨水タンクの水を活用するようになった。ゴーヤや、草花、園庭の芝生等、小さなじょうろで、水を汲む姿が見られた。

水道水を、より大切に、子どもも職員も、節水の習慣がついた。8月末に設置し、その後の水道料金を見ると、前年度の三分の二になっており、経済的にも効果が上がった。



雨水タンクの水を順番に汲んでいる様子

毎日の幼稚園での活動の中で、様々な植物に、水をやり、収穫を楽しむことで、子ども同士のコミュニケーションがはかられた。

また、これらの活動が、親子のふれあいにもつながり、登園・降園時には、ほほえましい姿が見られた。



ゴーヤや、大根の収穫  
様々な栽培に興味や関心を持った

雨水タンクの水を使っての水やり

### < 今後の展望 >

雨水タンクを設置したことで、これまで続けていた様々な活動がより活性化し、温暖化防止や環境に優しい街づくりに、より興味関心が持てるようになった。今後も取り組みを続けたい。